

作図指導

1. 正確な図を作成する。(指導者)

OHPのシートにコピーする。(コピー機用のシートを使い、コピー機を使用する。)
わずかに縮小されることがあるので、注意が必要。

指導者が、子ども一人一人の作成した図に合わせて、確かめていく。
子供同士の確認は、よくない。 正確さに欠ける。

間違えたり、正確でない子どもには、新しく作図をするように指導する。
合うようにいいかげんな修正をすれば、意味がない。
罫線のない白紙を使用すると、より高度な作図指導になる。

2. 厚紙に正確な図を作成し、切り抜く。(指導者)

わずかに小さ目がよい。
描いたラインの内側を切り抜くとよい。 確認し易い。

指導者が、子ども一人一人の作成した図に合わせて、確かめていく。
子供同士の確認は、よくない。 正確さに欠ける。

間違えたり、正確でない子どもには、新しく作図をするように指導する。
合うようにいいかげんな修正をすれば、意味がない。
罫線のない白紙を使用すると、より高度な作図指導になる。

展開図を描いて立体等をつくる場合

- ・ 貼りあわせる部分をできるだけ少なくするよう工夫させるとよい。
- ・ 貼りあわせるものは、セロテープが、手ごろである。
- ・ 中にティッシュペーパーをつめると、ふくれるので形をうまく作ることができる。
- ・ 「のりしろ」を考えて作らせると、かなり高度な作図となる。